

社会福祉協議会とは

社会福祉協議会は、住民のみなさまや行政・専門家などの参加のもと、「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」を推進するために設置された、社会福祉法に基づく公共性の高い非営利の民間団体です。

三郷市社会福祉協議会の取り組み(抜粋)

● 地域のつながりをサポート

ボランティアセンターの運営

ボランティアに関する相談を受付、ボランティア講座、体験学習、情報紙「ボランティアみさと」の発行

生活支援コーディネーターの配置

高齢者の社会参加や生活支援に関わる住民主体の活動を支援、地域づくりの推進

ふくしカレッジ・ふくし講座・出前講座の開催

「地域福祉」や「介護」、「老いじたく」などについて学ぶ講座の開催、地域の集まりで社協職員が情報提供をする出前講座を実施

福祉教育の推進

福祉教育に関する情報提供や相談支援、社協職員による講話の実施

ふれあい広場

障がいについての理解を広げる地域イベント

ふれあい作品展

高齢者や障がいのあるかたの創作品を展示

● 個別支援と相談業務

権利擁護センターの運営(三郷市中核機関)

成年後見制度や福祉サービス利用援助事業(あんしんサポートねっと)等の利用相談

要介護高齢者実態調査

ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の生活実態調査の実施、見守り活動等のネットワークづくりを推進

声のたより

視覚に障がいのあるかたへ、「広報みさと」や「社協だより」等の広報紙を録音し配付

ふれあい電話・ひとり暮らし高齢者友愛通信

ひとり暮らし高齢者へ定期的な電話訪問や暑中見舞い・年賀状によるご挨拶

心配ごと相談所の運営

悩みごとへの助言、相談機関の情報提供

生活資金の貸付等

一時的に困窮した低所得世帯等に対する資金貸付、相談支援、食品提供

● 公共施設の管理運営(指定管理施設)

- ・希望の郷交流センター
- ・北児童館
- ・岩野木、彦沢、戸ヶ崎老人福祉センター
- ・戸ヶ崎老人デイサービスセンター
- ・岩野木集会場

● 地域包括支援センターの受託運営

三郷市地域包括支援センターみずぬま

高齢者や介護しているかた等から、さまざまな相談をお受けする地域の相談窓口

第4次三郷市地域福祉活動計画 概要版

令和5年3月

発行・編集 社会福祉法人三郷市社会福祉協議会
〒341-0041
埼玉県三郷市花和田638番地1 三郷市健康福祉会館5階
TEL 048-953-4191 FAX 048-953-4192
ホームページ <https://www.misato-syakyo.or.jp>
本編につきましてはホームページ、各公共施設でご覧いただけます



この概要版は、音声データでお聞きいただけます。

こちらの2次元(QR)コードから、三郷市社会福祉協議会のホームページにアクセスしてください。

第4次三郷市地域福祉活動計画

だいよじみさとしちいきふくしかつどうけいかく

概要版

令和5(2023)年度～令和9(2027)年度



地域福祉活動計画とは

地域福祉活動計画は、住民や町会・自治会・管理組合、多様な機関、施設、団体、行政と社会福祉協議会が連携・協働し、地域福祉活動を推進するための計画です。

令和5年4月からはじまる第4次計画では、第3次計画の振り返りや市民懇談会、市民アンケートなどを通じて課題を抽出し、それに対し、地域全体で目標に向かって取り組んでいきます。

令和5年3月

社会福祉法人三郷市社会福祉協議会

基本理念

みんなで ささえあい とものつくり地域の輪

地域福祉の推進のためには、地域の中での「支えあい」「助けあい」「励ましあい」「認めあい」が不可欠です。

「みんなで ささえあい とものつくり地域の輪」は、地域の方々のつながりの輪をつくり、一人ひとりが地域づくりの主役であることを集約したものです。



基本目標

〈基本目標①〉

すべての市民が活動に 参加できるしくみづくり

地域福祉を推進するうえで、住民の地域福祉活動への参加が大切です。地域や福祉についての関心を高め、地域福祉活動への参加につながる取り組みを推進します。



〈基本目標②〉

支えあいと助けあいの しくみづくり

地域の課題を自分ごととして捉えて支えあう地域づくりを実現するため、活動拠点や交流できる場の充実、支えあいや助けあい活動を推進します。また、地域福祉に関わるすべての人と組織の連携を強化し、ネットワークを構築していきます。



〈基本目標③〉

誰もが安心して自分らしく 暮らせるしくみづくり

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくためには、一人ひとりが生活に必要な情報を得ることができ、自分らしく生活することが大切です。そのために、地域福祉に関わる相談窓口の連携を強化し、適切な相談対応ができる体制づくりを推進します。



課題

〈課題①〉

ボランティア・市民活動 の充実

関係機関や団体などとの連携による、ボランティア・市民活動の環境整備や支援の充実

〈課題②〉

身近な地域での見守り・ 助けあい活動の推進

住民が交流できる場の充実、互いに助けあえる地域のつながりづくり

〈課題③〉

さまざまな生活課題 への対応

地域に住む一人ひとりが困ったときに相談でき、適切な支援を受けられるしくみづくり

基本理念

みんなで やりあえあつ とものつくり地域の輪

基本目標

① すべての市民が
活動に参加できる
しくみづくり

(1) 福祉に対する理解の促進

(2) ボランティア・市民活動支援の推進

事業の取り組み

1 福祉を知る機会の提供

2 ボランティア・市民活動に関する情報提供
3 ボランティアを始めたい人へのきっかけづくり
4 ボランティア・市民活動を支援するための講座の実施

② 支えあいと
助けあいの
しくみづくり

(1) 住民同士がつながり
安心して過ごせる場の充実

(2) 孤立を防ぐための体制づくり

5 住民主体の居場所づくりの支援
6 地域拠点を活用した交流の場の充実

7 見守り活動の推進

③ 誰もが安心して
自分らしく暮らせる
しくみづくり

(1) 自分らしい生活を守るための
しくみづくり

(2) 誰でも相談できるしくみづくり

8 権利擁護の相談支援と情報提供

9 地域総合相談の取り組みと情報提供